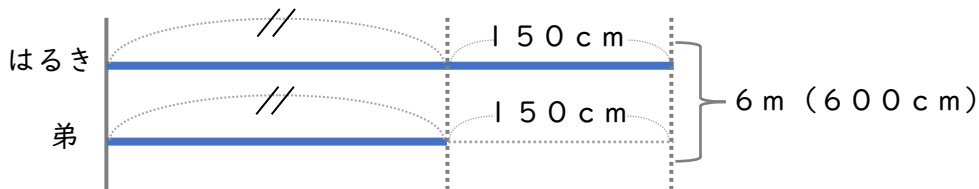


さくさく和差算・上

第1回の解答

①

はるきさんと弟で6 mのテープを分けます。弟よりはるきさんが1 m 50 c m長くなるように分けると、はるきさんのテープの長さは何m何c mになるでしょうか。



合わせて $6\text{ m} = 600\text{ c m}$ (和) ちがいは 150 c m (差)

求めるのは、はるきの長さ。

①弟に差を足して、はるきと同じ長さにする。それを2で割る。(はるき)

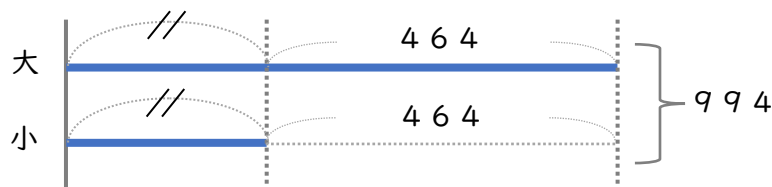
(①)はるきから差を引いて、弟と同じ長さにする。それを2で割る。(弟) 弟に差を足す。(はるき)

【式】① $(600 + 150) \div 2 = 375$ (①) $(600 - 150) \div 2 = 225$
 $225 + 150 = 375$

【答え】 3 m 7 5 c m

②

大小2つの数があります。その和は994で差は464です。それぞれの数を求めましょう。



合わせて 994 (和) ちがいは 464 (差)

求めるのは、それぞれの長さ。

①大から差を引いて、小と同じ長さにする。それを2で割る。(小) 小に差を足す。(大)

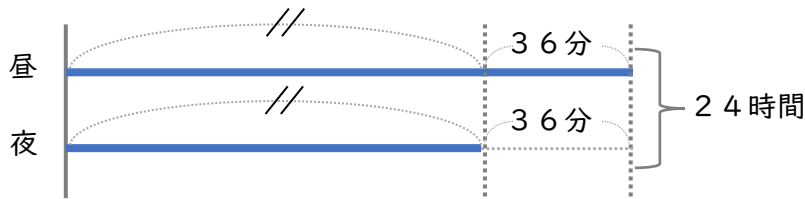
(①)小に差を足して、大と同じ長さにする。それを2で割る。(大) 大から差を引く。(小)

【式】① $(994 - 464) \div 2 = 265$ (①) $(994 + 464) \div 2 = 729$
 $265 + 464 = 729$ $729 - 464 = 265$

【答え】 大 7 2 9 小 2 6 5

③

昼が夜より36分長いとき、昼の長さは何時間何分でしょうか。



合わせて 24時間 (和) ちがいは 36分 (差)

求めるのは、昼の長さ。

①夜に差を足して、昼と同じ長さにする。それを2で割る。(昼)

(①)昼から差を引いて、夜と同じ長さにする。それを2で割る。(夜) 夜に差を足す。(昼)

【式】 ① $(24時間 + 36分) \div 2 = 12時間18分$ (昼)

(①) $(24時間 - 36分) \div 2 = 11時間42分$ (夜)

$11時間42分 + 36分 = 12時間18分$ (昼)

$$\begin{array}{r} \text{①} \quad 24時間00分 \\ + \quad 36分 \\ \hline 24時間36分 \end{array} \quad \begin{array}{r} 12時間18分 \text{ (昼)} \\ 2 \overline{) 24時間36分} \end{array}$$

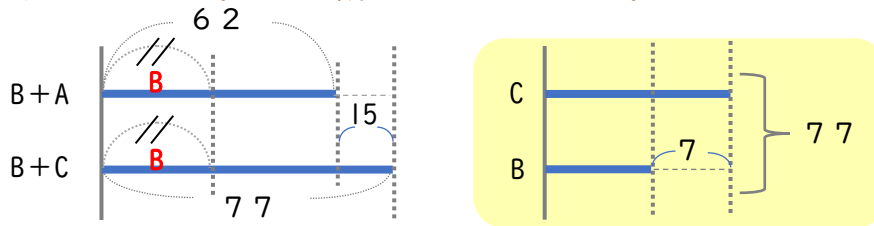
$$\begin{array}{r} \text{(①)} \quad 24時間00分 \\ - \quad 36分 \\ \hline 23時間60分 \\ - \quad 36分 \\ \hline 23時間24分 \end{array} \quad \begin{array}{r} 11時間42分 \text{ (夜)} \\ 2 \overline{) 23時間24分} \\ \underline{22時間84分} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 11時間42分 \text{ (夜)} \\ + \quad 36分 \\ \hline 12時間18分 \text{ (昼)} \end{array}$$

【答え】 昼 12時間18分

④

A、B、Cの3つの数があります。AとBの和が62で、BとCの和が77です。また、BはCより7小さいそうです。3つの数はいくつでしょうか。



線分図より・・・BとC合わせて 77 (和) BとCちがいは 7 (差)

① Cから差を引いて、Bと同じ長さにする。それを2で割る。(B) Bに差を足す。(C)

(①) Bに差を足して、Cと同じ長さにする。それを2で割る。(C) Cから差を引く。(B)

線分図より・・・AとB合わせて 62 (和) AとCちがいは 15 (差)

② $62 - B = A$

(②) $C - 15 = A$

【式】 ① $(77 - 7) \div 2 = 35$ (B) $35 + 7 = 42$ (C)

(①) $(77 + 7) \div 2 = 42$ (C) $42 - 7 = 35$ (B)

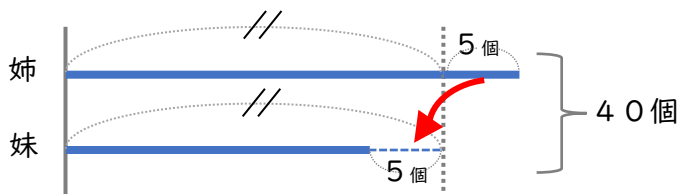
② $62 - 35 = 27$ (A)

【答え】 A 27 B 35 C 42

(②) $42 - 15 = 27$ (A)

⑤

姉と妹は合わせて40個のおはじきを持っています。もし、姉が妹に5個あげると、2人のおはじきの個数が等しくなります。姉はおはじきを何個もっているでしょうか。



合わせて 40個 (和) 姉から妹へ5個あげると等しくなる

求めるのは、姉の数。

① 姉と妹が等しくなった時の和は40。等しいので2で割ると、共に20。

② $20 + 5 = 25$ (姉)

【式】 $40 \div 2 = 20$

$20 + 5 = 25$ (姉)

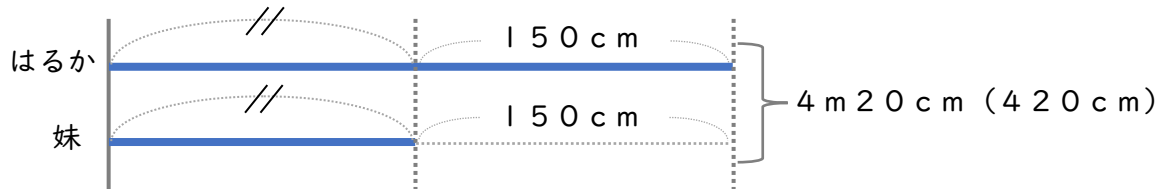
【答え】 姉 25個

さくさく和差算・上

第2回の解答

①

はるかさんと妹で4 m 20 c mのテープを分けます。妹よりはるかさんが1 m 50 c m長くなるように分けると、はるかさんのテープの長さは何m何c mになるでしょうか。



合わせて $4\text{ m }20\text{ c m} = 4\text{ }20\text{ c m}$ (和) ちがいは $1\text{ }50\text{ c m}$ (差)

求めるのは、はるかの長さ。

①妹に差を足して、はるかと同じ長さにする。それを2で割る。(はるか)

(①)はるか から差を引いて、妹と同じ長さにする。それを2で割る。(妹) 妹に差を足す。(はるか)

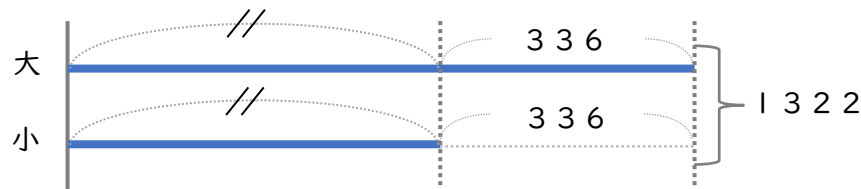
【式】① $(4\text{ }20 + 1\text{ }50) \div 2 = 2\text{ }85$ (①) $(4\text{ }20 - 1\text{ }50) \div 2 = 1\text{ }35$

$1\text{ }35 + 1\text{ }50 = 2\text{ }85$

【答え】 2 m 85 c m

②

大小2つの数があります。その和は1 3 2 2で差は3 3 6です。それぞれの数を求めましょう。



合わせて $1\text{ }3\text{ }2\text{ }2$ (和) ちがいは $3\text{ }3\text{ }6$ (差)

求めるのは、それぞれの長さ。

①大から差を引いて、小と同じ長さにする。それを2で割る。(小) 小に差を足す。(大)

(①)小に差を足して、大と同じ長さにする。それを2で割る。(大) 大から差を引く。(小)

【式】① $(1\text{ }3\text{ }2\text{ }2 - 3\text{ }3\text{ }6) \div 2 = 4\text{ }9\text{ }3$ (①) $(1\text{ }3\text{ }2\text{ }2 + 3\text{ }3\text{ }6) \div 2 = 8\text{ }2\text{ }9$

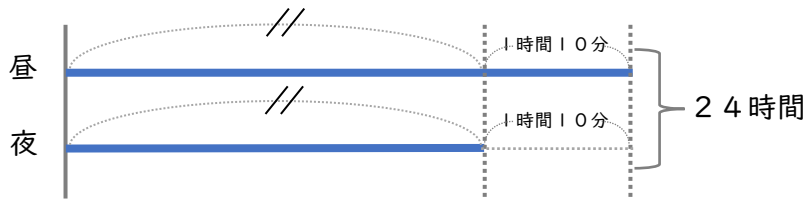
$4\text{ }9\text{ }3 + 3\text{ }3\text{ }6 = 8\text{ }2\text{ }9$

$8\text{ }2\text{ }9 - 3\text{ }3\text{ }6 = 4\text{ }9\text{ }3$

【答え】 大 8 2 9 小 4 9 3

③

昼が夜より1時間10分長いとき、昼の長さは何時間何分でしょうか。



合わせて 24時間 (和) ちがいは 1時間10分 (差)

求めるのは、昼の長さ。

①夜に差を足して、昼と同じ長さにする。それを2で割る。(昼)

(①)昼から差を引いて、夜と同じ長さにする。それを2で割る。(夜) 夜に差を足す。(昼)

【式】 ① $(24時間 + 1時間10分) \div 2 = 12時間35分$ (昼)

(①) $(24時間 - 1時間10分) \div 2 = 11時間25分$ (夜)

$11時間25分 + 1時間10分 = 12時間35分$ (昼)

① 24時間00分 + 1時間10分 25時間10分	12時間35分 (昼) $2 \overline{) 25時間10分}$ 24時間70分
--	--

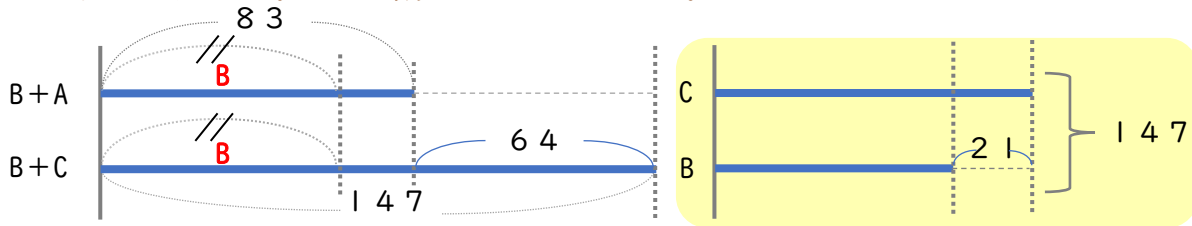
(①) 24時間00分 - 1時間10分 23時間60分 - 1時間10分 22時間50分	11時間25分 (夜) $2 \overline{) 22時間50分}$
---	---

11時間25分 (夜) + 1時間10分 12時間35分 (昼)

【答え】 昼 12時間35分

④

A、B、Cの3つの数があります。AとBの和が83で、BとCの和が147です。また、BはCより21小さいそうです。3つの数はいくつでしょう。



線分図より・・・BとC合わせて 147 (和) BとCちがいは 21 (差)

① Cから差を引いて、Bと同じ長さにする。それを2で割る。(B) Bに差を足す。(C)

(①) Bに差を足して、Cと同じ長さにする。それを2で割る。(C) Cから差を引く。(B)

線分図より・・・AとB合わせて 83 (和) AとCちがいは 64 (差)

② $83 - B = A$

(②) $C - 64 = A$

【式】 ① $(147 - 21) \div 2 = 63$ (B) $63 + 21 = 84$ (C)

(①) $(147 + 21) \div 2 = 84$ (C) $84 - 21 = 63$ (B)

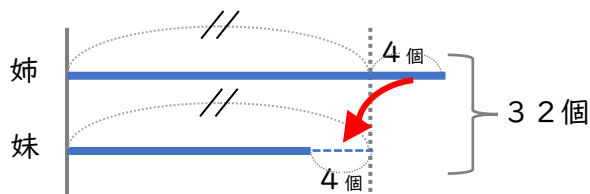
② $83 - 63 = 20$ (A)

(②) $84 - 64 = 20$ (A)

【答え】 A 20 B 63 C 84

⑤

姉と妹は合わせて32個のおはじきを持っています。もし、姉が妹に4個あげると、2人のおはじきの個数が等しくなります。姉はおはじきを何個もっているでしょう。



合わせて 32個 (和) 姉から妹へ4個あげると等しくなる

求めるのは、姉の数。

① 姉と妹が等しくなった時の和は32。等しいので2で割ると、共に16。

② $16 + 4 = 20$ (姉)

【式】 $32 \div 2 = 16$

$16 + 4 = 20$ (姉)

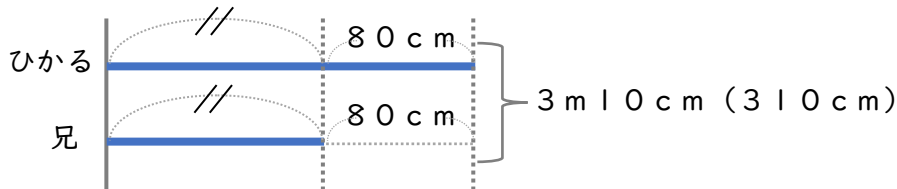
【答え】 姉 20個

さくさく和差算・上

第3回の解答

①

ひかるさんと兄で3 m 10 c mのテープを分けます。兄よりひかるさんが80 c m長くなるように分けると、ひかるさんのテープの長さは何m何c mになるでしょうか。



合わせて $3\text{ m }10\text{ c m} = 310\text{ c m}$ (和) ちがいは 80 c m (差)

求めるのは、ひかるの長さ。

①兄に差を足して、ひかると同じ長さにする。それを2で割る。(ひかる)

(①)ひかる から差を引いて、兄と同じ長さにする。それを2で割る。(兄) 兄に差を足す。(ひかる)

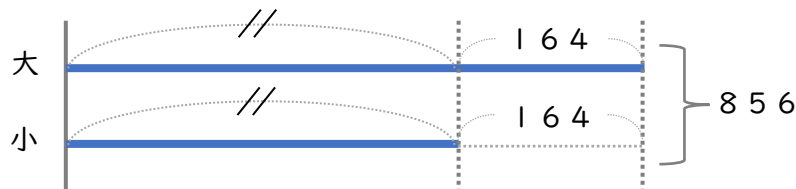
【式】① $(310 + 80) \div 2 = 195$ (①) $(310 - 80) \div 2 = 115$

$115 + 80 = 195$

【答え】 1 m 95 c m

②

大小2つの数があります。その和は856で差は164です。それぞれの数を求めましょう。



合わせて 856 (和) ちがいは 164 (差)

求めるのは、それぞれの長さ。

①大から差を引いて、小と同じ長さにする。それを2で割る。(小) 小に差を足す。(大)

(①)小に差を足して、大と同じ長さにする。それを2で割る。(大) 大から差を引く。(小)

【式】① $(856 - 164) \div 2 = 346$

$346 + 164 = 510$

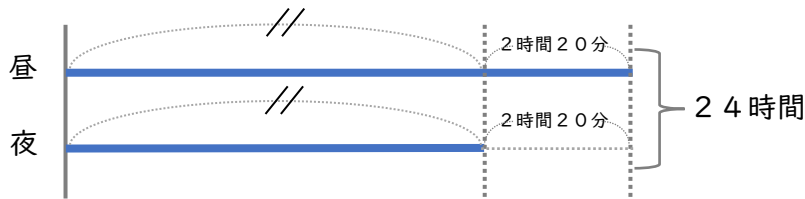
(①) $(856 + 164) \div 2 = 510$

$510 - 164 = 346$

【答え】 大 510 小 346

③

昼が夜より2時間20分長いとき、昼の長さは何時間何分でしょうか。



合わせて 24時間 (和) ちがいは 2時間20分 (差)

求めるのは、昼の長さ。

①夜に差を足して、昼と同じ長さにする。それを2で割る。(昼)

(①)昼から差を引いて、夜と同じ長さにする。それを2で割る。(夜) 夜に差を足す。(昼)

【式】 ① $(24\text{時間} + 2\text{時間}20\text{分}) \div 2 = 13\text{時間}10\text{分}$ (昼)

(①) $(24\text{時間} - 2\text{時間}20\text{分}) \div 2 = 10\text{時間}50\text{分}$ (夜)

$10\text{時間}50\text{分} + 2\text{時間}20\text{分} = 13\text{時間}10\text{分}$ (昼)

$$\begin{array}{r} \text{①} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ + \quad 2\text{時間}20\text{分} \\ \hline 26\text{時間}20\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 13\text{時間}10\text{分} \text{ (昼)} \\ 2 \overline{) 26\text{時間}20\text{分}} \end{array}$$

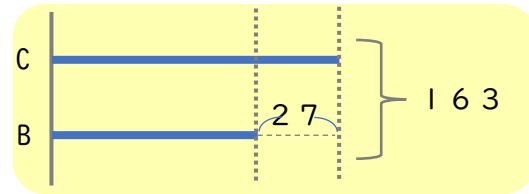
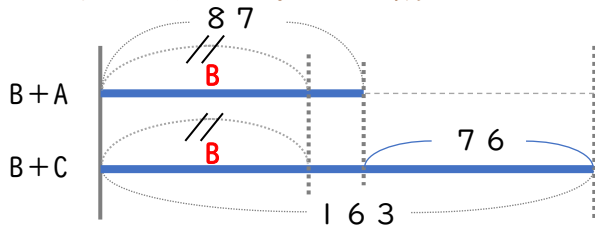
$$\begin{array}{r} \text{(①)} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ - \quad 2\text{時間}20\text{分} \\ \hline 23\text{時間}60\text{分} \\ - \quad 2\text{時間}20\text{分} \\ \hline 21\text{時間}40\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 10\text{時間}50\text{分} \text{ (夜)} \\ 2 \overline{) 21\text{時間}40\text{分}} \\ \underline{20\text{時間}100\text{分}} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 10\text{時間}50\text{分} \text{ (夜)} \\ + \quad 2\text{時間}20\text{分} \\ \hline 12\text{時間}70\text{分} \\ 13\text{時間}10\text{分} \text{ (昼)} \end{array}$$

【答え】 昼 13時間10分

④

A、B、Cの3つの数があります。AとBの和が87で、BとCの和が163です。また、BはCより27小さいそうです。3つの数はいくつでしょう。



線分図より・・・BとC合わせて 163 (和) BとCちがいは 27 (差)

① Cから差を引いて、Bと同じ長さにする。それを2で割る。(B) Bに差を足す。(C)

(①) Bに差を足して、Cと同じ長さにする。それを2で割る。(C) Cから差を引く。(B)

線分図より・・・AとB合わせて 87 (和) AとCちがいは 76 (差)

② $87 - B = A$

(②) $C - 76 = A$

【式】 ① $(163 - 27) \div 2 = 68$ (B) $68 + 27 = 95$ (C)

(①) $(163 + 27) \div 2 = 95$ (C) $95 - 27 = 68$ (B)

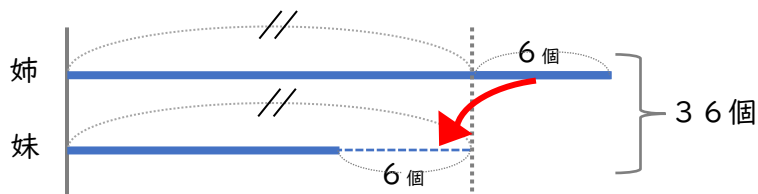
② $87 - 68 = 19$ (A)

(②) $95 - 76 = 19$ (A)

【答え】 A 19 B 68 C 95

⑤

姉と妹は合わせて36個のおはじきを持っています。もし、姉が妹に6個あげると、2人のおはじきの個数が等しくなります。姉はおはじきを何個もっているでしょう。



合わせて 36個 (和) 姉から妹へ6個あげると等しくなる

求めるのは、姉の数。

① 姉と妹が等しくなった時の和は36。等しいので2で割ると、共に18。

② $18 + 6 = 24$ (姉)

【式】 $36 \div 2 = 18$

$18 + 6 = 24$ (姉)

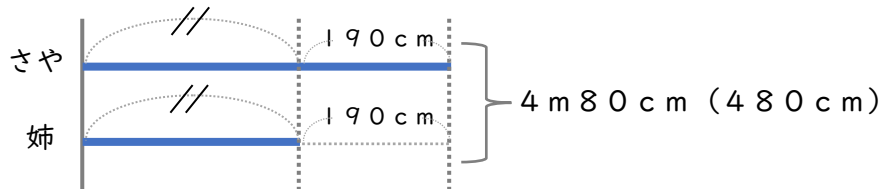
【答え】 姉 24個

さくさく和差算・上

第4回の解答

①

さやさんと姉で4 m 8 0 c mのテープを分けます。姉よりさやさんが1 m 9 0 c m長くなるように分けると、さやさんのテープの長さは何m何c mになるでしょうか。



合わせて 4 m 8 0 c m = 4 8 0 c m (和)

ちがいは 1 m 9 0 c m = 1 8 0 c m (差)

求めるのは、さやの長さ。

①姉に差を足して、さやと同じ長さにする。それを2で割る。(さや)

(①)さや から差を引いて、姉と同じ長さにする。それを2で割る。(姉) 姉に差を足す。(さや)

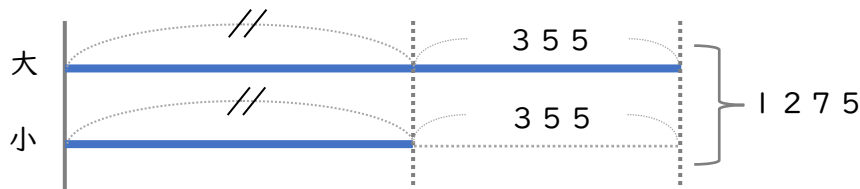
【式】① $(480 + 190) \div 2 = 335$ (①) $(480 - 190) \div 2 = 145$

$145 + 190 = 335$

【答え】 3 m 3 5 c m

②

大小2つの数があります。その和は1 2 7 5で差は3 5 5です。それぞれの数を求めましょう。



合わせて 1 2 7 5 (和)

ちがいは 3 5 5 (差)

求めるのは、それぞれの長さ。

①大から差を引いて、小と同じ長さにする。それを2で割る。(小) 小に差を足す。(大)

(①)小に差を足して、大と同じ長さにする。それを2で割る。(大) 大から差を引く。(小)

【式】① $(1275 - 355) \div 2 = 460$

$460 + 355 = 815$

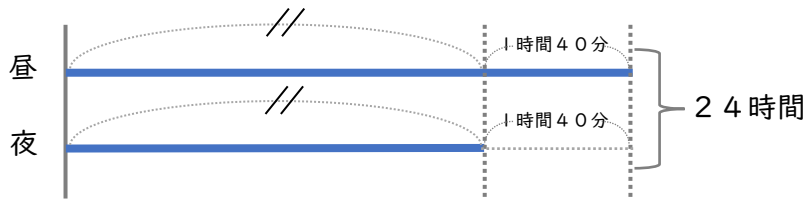
(①) $(1275 + 355) \div 2 = 815$

$815 - 355 = 460$

【答え】 大 8 1 5 小 4 6 0

③

昼が夜より1時間40分長いとき、昼の長さは何時間何分でしょうか。



合わせて 24時間 (和) ちがいは 1時間40分 (差)

求めるのは、昼の長さ。

①夜に差を足して、昼と同じ長さにする。それを2で割る。(昼)

(①)昼から差を引いて、夜と同じ長さにする。それを2で割る。(夜) 夜に差を足す。(昼)

【式】① (24時間 + 1時間40分) ÷ 2 = 12時間50分 (昼)

(①) (24時間 - 1時間40分) ÷ 2 = 11時間10分 (夜)

11時間10分 + 1時間40分 = 12時間50分 (昼)

$$\begin{array}{r} \text{①} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ + \quad 1\text{時間}40\text{分} \\ \hline 25\text{時間}40\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 12\text{時間}50\text{分 (昼)} \\ 2 \overline{) 25\text{時間}40\text{分}} \\ \underline{24\text{時間}100\text{分}} \end{array}$$

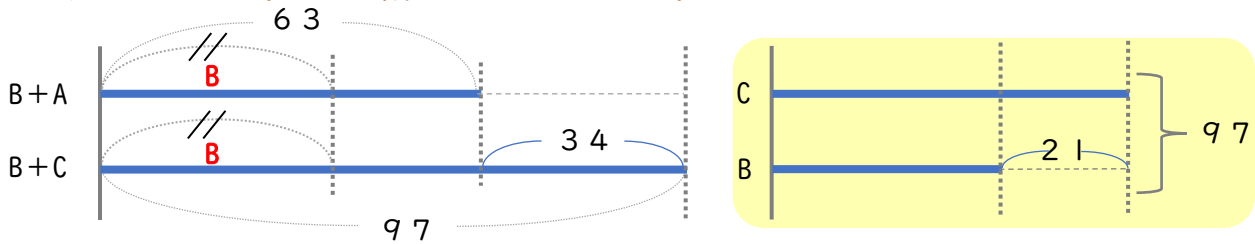
$$\begin{array}{r} \text{(①)} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ - \quad 1\text{時間}40\text{分} \\ \hline 23\text{時間}60\text{分} \\ - \quad 1\text{時間}40\text{分} \\ \hline 22\text{時間}20\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 11\text{時間}10\text{分 (夜)} \\ 2 \overline{) 22\text{時間}20\text{分}} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 11\text{時間}10\text{分 (夜)} \\ + \quad 1\text{時間}40\text{分} \\ \hline 12\text{時間}50\text{分 (昼)} \end{array}$$

【答え】 昼 12時間50分

④

A、B、Cの3つの数があります。AとBの和が63で、BとCの和が97です。また、BはCより21小さいそうです。3つの数はいくつでしょう。



線分図より・・・BとC合わせて 97 (和) BとCちがいは 21 (差)

① Cから差を引いて、Bと同じ長さにする。それを2で割る。(B) Bに差を足す。(C)

(①) Bに差を足して、Cと同じ長さにする。それを2で割る。(C) Cから差を引く。(B)

線分図より・・・AとB合わせて 63 (和) AとCちがいは 34 (差)

② $63 - B = A$

(②) $C - 34 = A$

【式】 ① $(97 - 21) \div 2 = 38$ (B) $38 + 21 = 59$ (C)

(①) $(97 + 21) \div 2 = 59$ (C) $59 - 21 = 38$ (B)

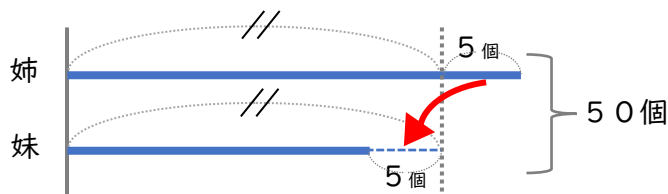
② $63 - 38 = 25$ (A)

(②) $59 - 34 = 25$ (A)

【答え】 A 25 B 38 C 59

⑤

姉と妹は合わせて50個のおはじきを持っています。もし、姉が妹に5個あげると、2人のおはじきの個数が等しくなります。姉はおはじきを何個もっているでしょう。



合わせて 50個 (和) 姉から妹へ5個あげると等しくなる

求めるのは、姉の数。

① 姉と妹が等しくなった時の和は50。等しいので2で割ると、共に25。

② $25 + 5 = 30$ (姉)

【式】 $50 \div 2 = 25$

$25 + 5 = 30$ (姉)

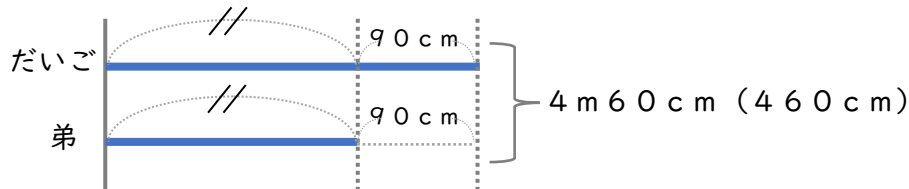
【答え】 姉 30個

さくさく和差算・上

第5回の解答

①

だいごさんと弟で4 m 6 0 c mのテープを分けます。弟よりだいごさんが9 0 c m長くなるように分けると、だいごさんのテープの長さは何m何c mになるでしょうか。



合わせて 4 m 6 0 c m = 4 6 0 c m (和) ちがいは 9 0 c m (差)

求めるのは、だいごの長さ。

①弟に差を足して、だいごと同じ長さにする。それを2で割る。(だいご)

(①)だいご から差を引いて、弟と同じ長さにする。それを2で割る。(弟) 弟に差を足す。(だいご)

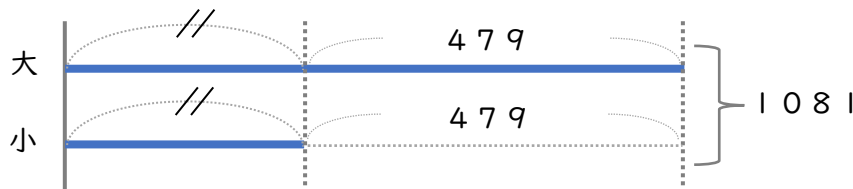
【式】① $(460 + 90) \div 2 = 275$ (①) $(460 - 90) \div 2 = 185$

$185 + 90 = 275$

【答え】 2 m 7 5 c m

②

大小2つの数があります。その和は1 0 8 1で差は4 7 9です。それぞれの数を求めましょう。



合わせて 1 0 8 1 (和) ちがいは 4 7 9 (差)

求めるのは、それぞれの長さ。

①大から差を引いて、小と同じ長さにする。それを2で割る。(小) 小に差を足す。(大)

(①)小に差を足して、大と同じ長さにする。それを2で割る。(大) 大から差を引く。(小)

【式】① $(1081 - 479) \div 2 = 301$ (①) $(1081 + 479) \div 2 = 780$

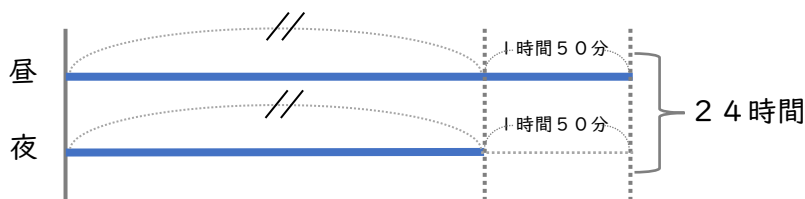
$301 + 479 = 780$

$780 - 479 = 301$

【答え】 大 7 8 0 小 3 0 1

③

昼が夜より1時間50分長いとき、昼の長さは何時間何分でしょうか。



合わせて 24時間 (和) ちがいは 1時間50分 (差)

求めるのは、昼の長さ。

①夜に差を足して、昼と同じ長さにする。それを2で割る。(昼)

(①)昼から差を引いて、夜と同じ長さにする。それを2で割る。(夜) 夜に差を足す。(昼)

【式】 ① $(24時間 + 1時間50分) \div 2 = 12時間55分$ (昼)

(①) $(24時間 - 1時間50分) \div 2 = 11時間5分$ (夜)

$11時間5分 + 1時間50分 = 12時間55分$ (昼)

① 24時間00分 + 1時間50分 25時間50分	12時間55分 (昼) $2 \overline{) 25時間50分}$ 24時間110分
--	---

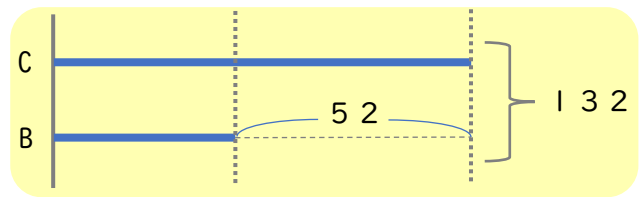
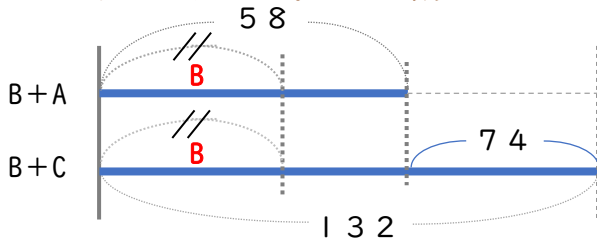
(①) 24時間00分 - 1時間50分 23時間60分 - 1時間50分 22時間10分	11時間05分 (夜) $2 \overline{) 22時間10分}$
---	---

11時間05分 (夜) + 1時間50分 12時間55分 (昼)

【答え】 昼 12時間55分

④

A、B、Cの3つの数があります。AとBの和が58で、BとCの和が132です。また、BはCより52小さいそうです。3つの数はいくつでしょう。



線分図より・・・BとC合わせて 132 (和) BとCちがいは 52 (差)

① Cから差を引いて、Bと同じ長さにする。それを2で割る。(B) Bに差を足す。(C)

(①) Bに差を足して、Cと同じ長さにする。それを2で割る。(C) Cから差を引く。(B)

線分図より・・・AとB合わせて 58 (和) AとCちがいは 74 (差)

② $58 - B = A$

(②) $C - 74 = A$

【式】 ① $(132 - 52) \div 2 = 40$ (B) $40 + 52 = 92$ (C)

(①) $(132 + 52) \div 2 = 92$ (C) $92 - 52 = 40$ (B)

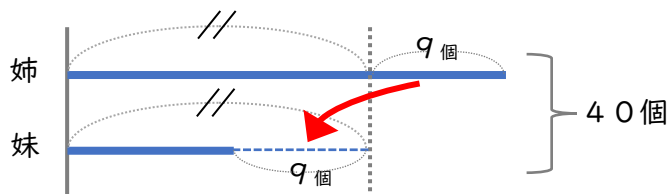
② $58 - 40 = 18$ (A)

(②) $92 - 74 = 18$ (A)

【答え】 A 18 B 40 C 92

⑤

姉と妹は合わせて40個のおはじきを持っています。もし、姉が妹に9個あげると、2人のおはじきの個数が等しくなります。姉はおはじきを何個もっているでしょう。



合わせて 40個 (和) 姉から妹へ9個あげると等しくなる

求めるのは、姉の数。

① 姉と妹が等しくなった時の和は40。等しいので2で割ると、共に20。

② $20 + 9 = 29$ (姉)

【式】 $40 \div 2 = 20$

$20 + 9 = 29$ (姉)

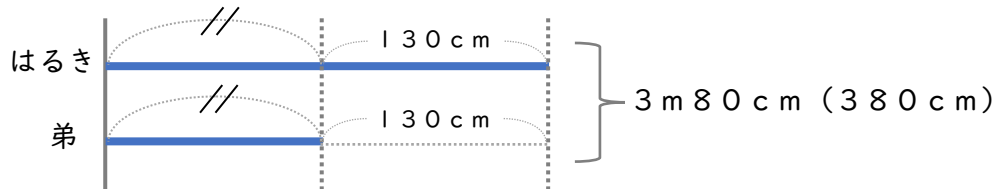
【答え】 姉 29個

さくさく和差算・上

第6回の解答

①

はるきさんと弟で3 m 80 c mのテープを分けます。弟よりはるきさんが1 m 30 c m長くなるように分けると、はるきさんのテープの長さは何m何c mになるでしょうか。



合わせて 3 m 80 c m = 3 80 c m (和) ちがいは 1 30 c m (差)

求めるのは、はるきの長さ。

①弟に差を足して、はるきと同じ長さにする。それを2で割る。(はるき)

(①)はるき から差を引いて、弟と同じ長さにする。それを2で割る。(弟) 弟に差を足す。(はるき)

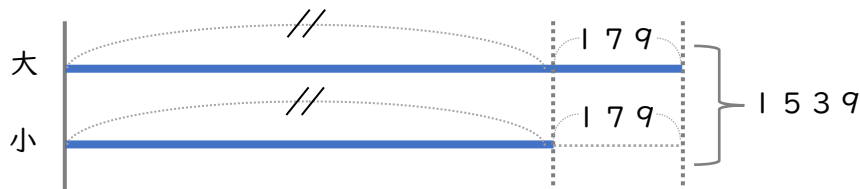
【式】① $(380 + 130) \div 2 = 255$ (①) $(380 - 130) \div 2 = 125$

$125 + 130 = 255$

【答え】 2 m 55 c m

②

大小2つの数があります。その和は1 539で差は1 79です。それぞれの数を求めましょう。



合わせて 1 539 (和) ちがいは 1 79 (差)

求めるのは、それぞれの長さ。

①大から差を引いて、小と同じ長さにする。それを2で割る。(小) 小に差を足す。(大)

(①)小に差を足して、大と同じ長さにする。それを2で割る。(大) 大から差を引く。(小)

【式】① $(1539 - 179) \div 2 = 680$ (①) $(1539 + 179) \div 2 = 859$

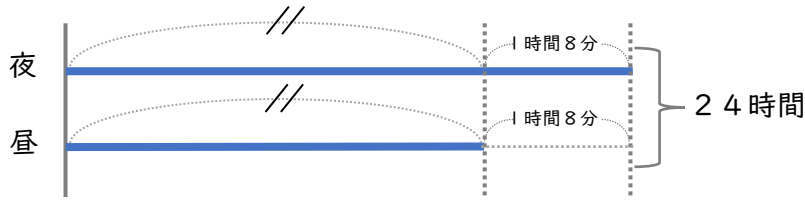
$680 + 179 = 859$

$859 - 179 = 680$

【答え】 大 859 小 680

③

昼が夜より1時間8分短いとき、昼の長さは何時間何分でしょうか。



合わせて 24時間 (和) ちがいは 1時間8分 (差)

求めるのは、昼の長さ。

①夜から差を引いて、昼と同じ長さにする。それを2で割る。(昼)

(①) 昼に差を足して、夜と同じ長さにする。それを2で割る。(夜) 夜から差を引く。(昼)

【式】 ① $(24\text{時間} - 1\text{時間}8\text{分}) \div 2 = 11\text{時間}26\text{分}$ (昼)

(①) $(24\text{時間} + 1\text{時間}8\text{分}) \div 2 = 12\text{時間}34\text{分}$ (夜)

$12\text{時間}34\text{分} - 1\text{時間}8\text{分} = 11\text{時間}26\text{分}$ (昼)

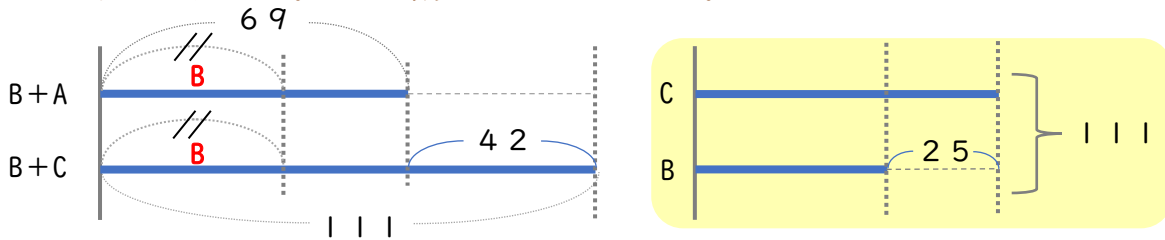
$$\begin{array}{r} \text{①} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ - 1\text{時間}08\text{分} \\ \hline 23\text{時間}60\text{分} \\ - 1\text{時間}08\text{分} \\ \hline 22\text{時間}52\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 11\text{時間}26\text{分} \text{ (昼)} \\ 2 \overline{) 22\text{時間}52\text{分}} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \text{(①)} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ + 1\text{時間}08\text{分} \\ \hline 25\text{時間}08\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 12\text{時間}34\text{分} \text{ (夜)} \\ 2 \overline{) 25\text{時間}08\text{分}} \\ 24\text{時間}68\text{分} \\ \hline 12\text{時間}34\text{分} \text{ (夜)} \\ - 1\text{時間}08\text{分} \\ \hline 11\text{時間}26\text{分} \text{ (昼)} \end{array}$$

【答え】 昼 11時間26分

④

A、B、Cの3つの数があります。AとBの和が69で、BとCの和が111です。また、BはCより25小さいそうです。3つの数はいくつでしょう。



線分図より・・・BとC合わせて 111 (和) BとCちがいは 25 (差)

① Cから差を引いて、Bと同じ長さにする。それを2で割る。(B) Bに差を足す。(C)

(①) Bに差を足して、Cと同じ長さにする。それを2で割る。(C) Cから差を引く。(B)

線分図より・・・AとB合わせて 69 (和) AとCちがいは 42 (差)

② $69 - B = A$

(②) $C - 42 = A$

【式】 ① $(111 - 25) \div 2 = 43$ (B) $43 + 25 = 68$ (C)

(①) $(111 + 25) \div 2 = 68$ (C) $68 - 25 = 43$ (B)

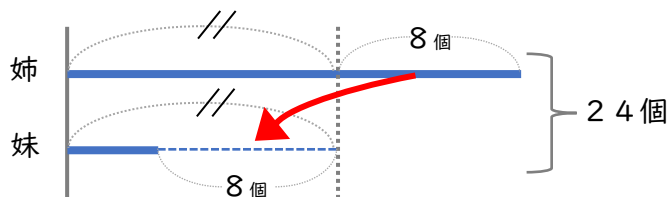
② $69 - 43 = 26$ (A)

(②) $68 - 42 = 26$ (A)

【答え】 A 26 B 43 C 68

⑤

姉と妹は合わせて24個のおはじきを持っています。もし、姉が妹に8個あげると、2人のおはじきの個数が等しくなります。姉はおはじきを何個もっているでしょう。



合わせて 24個 (和) 姉から妹へ8個あげると等しくなる

求めるのは、姉の数。

① 姉と妹が等しくなった時の和は24。等しいので2で割ると、共に12。

② $12 + 8 = 20$ (姉)

【式】 $24 \div 2 = 12$

$12 + 8 = 20$ (姉)

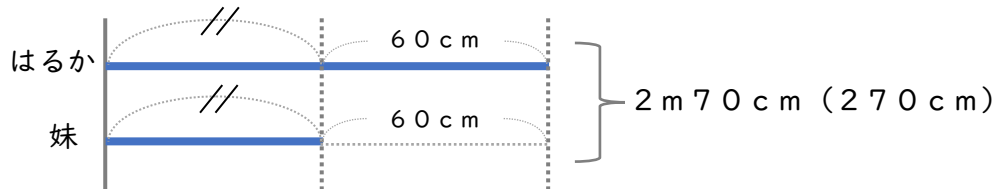
【答え】 姉 20個

さくさく和差算・上

第7回の解答

①

はるかさんと妹で2 m 70 c mのテープを分けます。妹よりはるかさんが60 c m長くなるように分けると、はるかさんのテープの長さは何m何c mになるでしょうか。



合わせて $2\text{ m }70\text{ c m} = 270\text{ c m}$ (和) ちがいは 60 c m (差)

求めるのは、はるかの長さ。

①妹に差を足して、はるかと同じ長さにする。それを2で割る。(はるか)

(①)はるか から差を引いて、妹と同じ長さにする。それを2で割る。(妹) 妹に差を足す。(はるか)

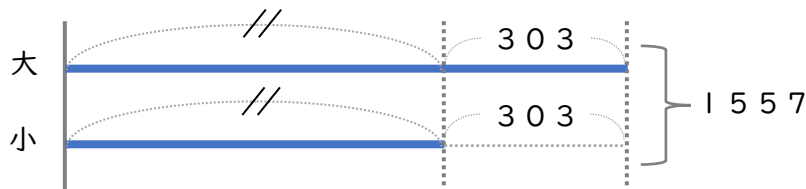
【式】① $(270 + 60) \div 2 = 165$ (①) $(270 - 60) \div 2 = 105$

$105 + 60 = 165$

【答え】 1 m 65 c m

②

大小2つの数があります。その和は1557で差は303です。それぞれの数を求めましょう。



合わせて 1557 (和) ちがいは 303 (差)

求めるのは、それぞれの長さ。

①大から差を引いて、小と同じ長さにする。それを2で割る。(小) 小に差を足す。(大)

(①)小に差を足して、大と同じ長さにする。それを2で割る。(大) 大から差を引く。(小)

【式】① $(1557 - 303) \div 2 = 627$ (①) $(1557 + 303) \div 2 = 930$

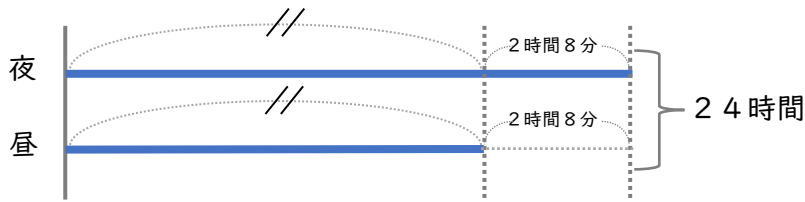
$627 + 303 = 930$

$930 - 303 = 627$

【答え】 大 930 小 627

③

昼が夜より2時間8分短いとき、昼の長さは何時間何分でしょうか。



合わせて 24時間 (和) ちがいは 2時間8分 (差)

求めるのは、昼の長さ。

①夜から差を引いて、昼と同じ長さにする。それを2で割る。(昼)

(①) 昼に差を足して、夜と同じ長さにする。それを2で割る。(夜) 夜から差を引く。(昼)

【式】 ① $(24\text{時間} - 2\text{時間}8\text{分}) \div 2 = 10\text{時間}56\text{分}$ (昼)

(①) $(24\text{時間} + 2\text{時間}8\text{分}) \div 2 = 13\text{時間}4\text{分}$ (夜)

$13\text{時間}4\text{分} - 2\text{時間}8\text{分} = 10\text{時間}56\text{分}$ (昼)

$$\begin{array}{r} \text{①} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ - 2\text{時間}08\text{分} \\ \hline 22\text{時間}60\text{分} \\ - 2\text{時間}08\text{分} \\ \hline 20\text{時間}52\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 10\text{時間}56\text{分} \text{ (昼)} \\ 2 \overline{) 20\text{時間}52\text{分}} \\ \underline{20\text{時間}112\text{分}} \end{array}$$

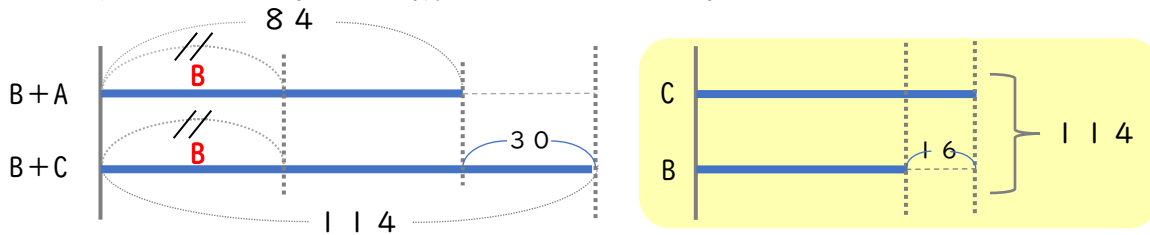
$$\begin{array}{r} \text{(①)} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ + 2\text{時間}08\text{分} \\ \hline 26\text{時間}08\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 13\text{時間}04\text{分} \text{ (夜)} \\ 2 \overline{) 26\text{時間}08\text{分}} \\ \underline{26\text{時間}08\text{分}} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 13\text{時間}04\text{分} \text{ (夜)} \\ - 2\text{時間}08\text{分} \\ \hline 10\text{時間}56\text{分} \text{ (昼)} \end{array}$$

【答え】 昼 10時間56分

④

A、B、Cの3つの数があります。AとBの和が84で、BとCの和が114です。また、BはCより16小さいそうです。3つの数はいくつでしょう。



線分図より・・・BとC合わせて 114 (和) BとCちがいは 16 (差)

① Cから差を引いて、Bと同じ長さにする。それを2で割る。(B) Bに差を足す。(C)

(①) Bに差を足して、Cと同じ長さにする。それを2で割る。(C) Cから差を引く。(B)

線分図より・・・AとB合わせて 84 (和) AとCちがいは 30 (差)

② $84 - B = A$

(②) $C - 30 = A$

【式】 ① $(114 - 16) \div 2 = 49$ (B) $49 + 16 = 65$ (C)

(①) $(114 + 16) \div 2 = 65$ (C) $65 - 16 = 49$ (B)

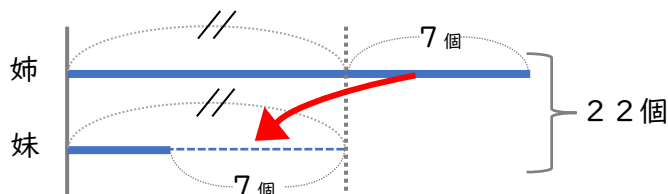
② $84 - 49 = 35$ (A)

(②) $65 - 30 = 35$ (A)

【答え】 A 35 B 49 C 65

⑤

姉と妹は合わせて22個のおはじきを持っています。もし、姉が妹に7個あげると、2人のおはじきの個数が等しくなります。姉はおはじきを何個もっているでしょう。



合わせて 22個 (和) 姉から妹へ7個あげると等しくなる

求めるのは、姉の数。

① 姉と妹が等しくなった時の和は22。等しいので2で割ると、共に11。

② $11 + 7 = 18$ (姉)

【式】 $22 \div 2 = 11$

$11 + 7 = 18$ (姉)

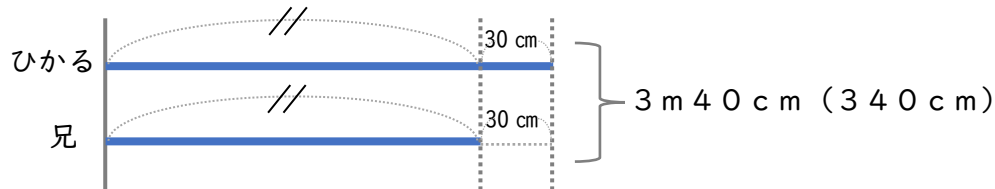
【答え】 姉 18個

さくさく和差算・上

第8回の解答

①

ひかるさんと兄で3 m 4 0 c mのテープを分けます。兄よりひかるさんが3 0 c m長くなるように分けると、ひかるさんのテープの長さは何m何c mになるでしょうか。



合わせて 3 m 4 0 c m = 3 4 0 c m (和) ちがいは 3 0 c m (差)

求めるのは、ひかるの長さ。

①兄に差を足して、ひかると同じ長さにする。それを2で割る。(ひかる)

(①)ひかる から差を引いて、兄と同じ長さにする。それを2で割る。(兄) 兄に差を足す。(ひかる)

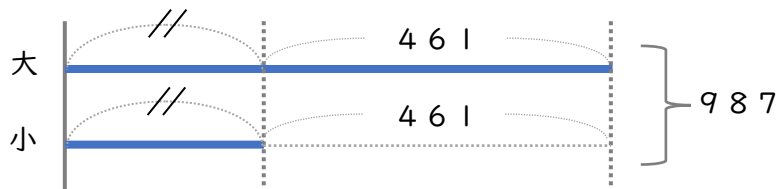
【式】① $(340 + 30) \div 2 = 185$ (①) $(340 - 30) \div 2 = 155$

$155 + 30 = 185$

【答え】 1 m 8 5 c m

②

大小2つの数があります。その和は987で差は461です。それぞれの数を求めましょう。



合わせて 9 8 7 (和) ちがいは 4 6 1 (差)

求めるのは、それぞれの長さ。

①大から差を引いて、小と同じ長さにする。それを2で割る。(小) 小に差を足す。(大)

(①)小に差を足して、大と同じ長さにする。それを2で割る。(大) 大から差を引く。(小)

【式】① $(987 - 461) \div 2 = 263$

$263 + 461 = 724$

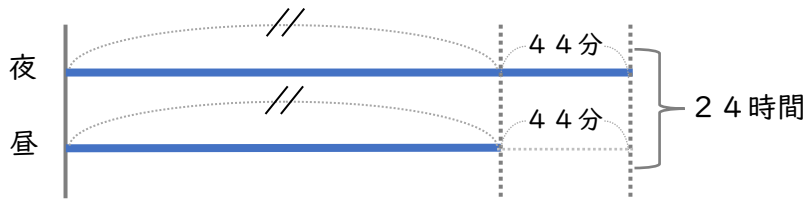
(①) $(987 + 461) \div 2 = 724$

$724 - 461 = 263$

【答え】 大 7 2 4 小 2 6 3

③

昼が夜より44分短いとき、昼の長さは何時間何分でしょうか。



合わせて 24時間 (和) ちがいは 44分 (差)

求めるのは、昼の長さ。

①夜から差を引いて、昼と同じ長さにする。それを2で割る。(昼)

(①) 昼に差を足して、夜と同じ長さにする。それを2で割る。(夜) 夜から差を引く。(昼)

【式】 ① $(24\text{時間} - 44\text{分}) \div 2 = 11\text{時間}38\text{分}$ (昼)

(①) $(24\text{時間} + 44\text{分}) \div 2 = 12\text{時間}22\text{分}$ (夜)

$12\text{時間}22\text{分} - 44\text{分} = 11\text{時間}38\text{分}$ (昼)

$$\begin{array}{r} \text{①} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ - \quad 44\text{分} \\ \hline 23\text{時間}60\text{分} \\ - \quad 44\text{分} \\ \hline 23\text{時間}16\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 11\text{時間}38\text{分} \text{ (昼)} \\ 2 \overline{) 23\text{時間}16\text{分}} \\ \underline{22\text{時間}76\text{分}} \end{array}$$

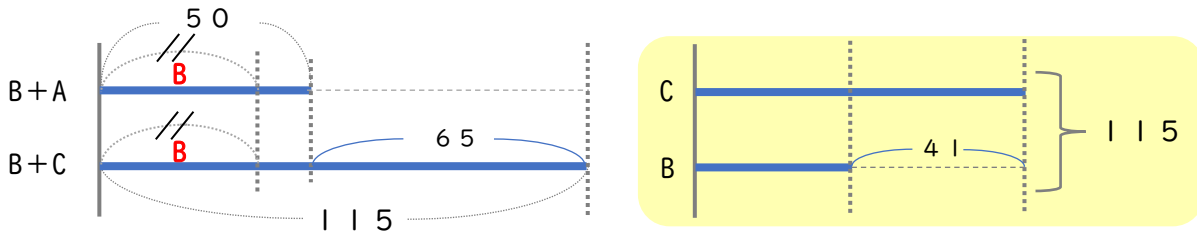
$$\begin{array}{r} \text{(①)} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ + \quad 44\text{分} \\ \hline 24\text{時間}44\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 12\text{時間}22\text{分} \text{ (夜)} \\ 2 \overline{) 24\text{時間}44\text{分}} \\ \underline{24\text{時間}44\text{分}} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 12\text{時間}22\text{分} \text{ (夜)} \\ - \quad 44\text{分} \\ \hline 11\text{時間}82\text{分} \\ - \quad 44\text{分} \\ \hline 11\text{時間}38\text{分} \text{ (昼)} \end{array}$$

【答え】 昼 11時間38分

④

A、B、Cの3つの数があります。AとBの和が50で、BとCの和が115です。また、BはCより41小さいそうです。3つの数はいくつでしょう。



線分図より・・・BとC合わせて 115 (和) BとCちがいは 41 (差)

① Cから差を引いて、Bと同じ長さにする。それを2で割る。(B) Bに差を足す。(C)

(①) Bに差を足して、Cと同じ長さにする。それを2で割る。(C) Cから差を引く。(B)

線分図より・・・AとB合わせて 50 (和) AとCちがいは 65 (差)

② $50 - B = A$

(②) $C - 65 = A$

【式】 ① $(115 - 41) \div 2 = 37$ (B) $37 + 41 = 78$ (C)

(①) $(115 + 41) \div 2 = 78$ (C) $78 - 41 = 37$ (B)

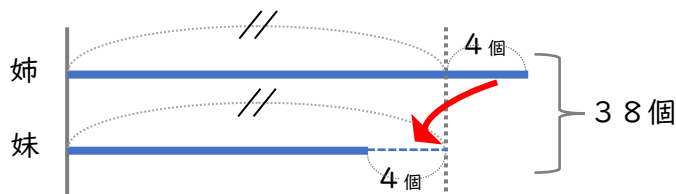
② $50 - 37 = 13$ (A)

【答え】 A 13 B 37 C 78

(②) $78 - 65 = 13$ (A)

⑤

姉と妹は合わせて38個のおはじきを持っています。もし、姉が妹に4個あげると、2人のおはじきの個数が等しくなります。姉はおはじきを何個もっているでしょう。



合わせて 38個 (和) 姉から妹へ4個あげると等しくなる

求めるのは、姉の数。

① 姉と妹が等しくなった時の和は38。等しいので2で割ると、共に19。

② $19 + 4 = 23$ (姉)

【式】 $38 \div 2 = 19$

$19 + 4 = 23$ (姉)

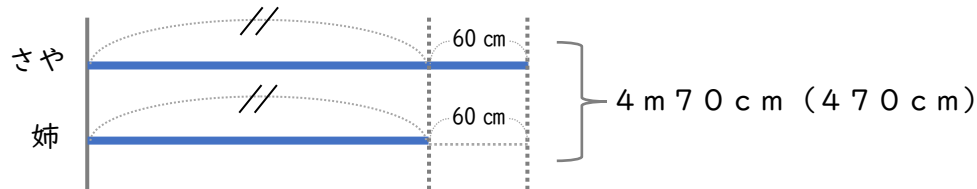
【答え】 姉 23個

さくさく和差算・上

第9回の解答

①

さやさんと姉で4 m 7 0 c mのテープを分けます。姉よりさやさんが6 0 c m長くなるように分けると、さやさんのテープの長さは何m何c mになるでしょうか。



合わせて 4 m 7 0 c m = 4 7 0 c m (和) ちがいは 6 0 c m (差)

求めるのは、さやの長さ。

①姉に差を足して、さやと同じ長さにする。それを2で割る。(さや)

(①)さや から差を引いて、姉と同じ長さにする。それを2で割る。(姉) 姉に差を足す。(さや)

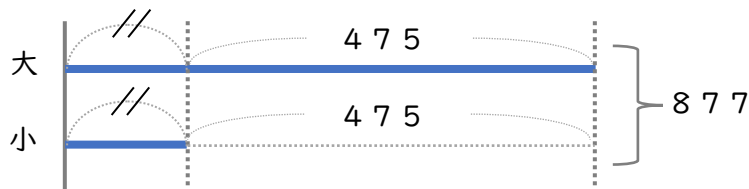
【式】① $(470 + 60) \div 2 = 265$ (①) $(470 - 60) \div 2 = 205$

$205 + 60 = 265$

【答え】 2 m 6 5 c m

②

大小2つの数があります。その和は8 7 7で差は4 7 5です。それぞれの数を求めましょう。



合わせて 8 7 7 (和) ちがいは 4 7 5 (差)

求めるのは、それぞれの長さ。

①大から差を引いて、小と同じ長さにする。それを2で割る。(小) 小に差を足す。(大)

(①)小に差を足して、大と同じ長さにする。それを2で割る。(大) 大から差を引く。(小)

【式】① $(877 - 475) \div 2 = 201$

$201 + 475 = 676$

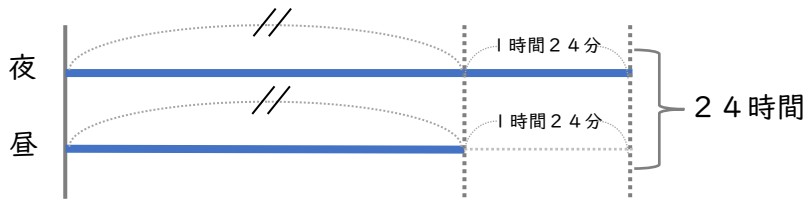
(①) $(877 + 475) \div 2 = 676$

$676 - 475 = 201$

【答え】 大 6 7 6 小 2 0 1

③

昼が夜より1時間24分短いとき、昼の長さは何時間何分でしょうか。



合わせて 24時間 (和) ちがいは 1時間24分 (差)

求めるのは、昼の長さ。

①夜から差を引いて、昼と同じ長さにする。それを2で割る。(昼)

(①) 昼に差を足して、夜と同じ長さにする。それを2で割る。(夜) 夜から差を引く。(昼)

【式】 ① $(24\text{時間} - 1\text{時間}24\text{分}) \div 2 = 11\text{時間}18\text{分}$ (昼)

(①) $(24\text{時間} + 1\text{時間}24\text{分}) \div 2 = 12\text{時間}42\text{分}$ (夜)

$12\text{時間}42\text{分} - 1\text{時間}24\text{分} = 11\text{時間}18\text{分}$ (昼)

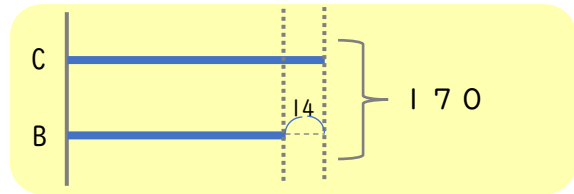
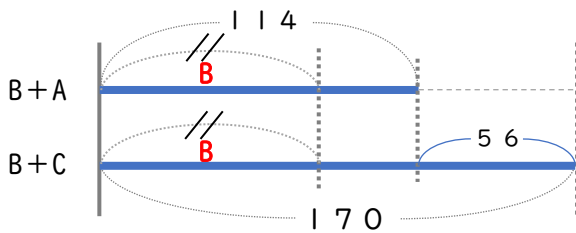
$$\begin{array}{r} \text{①} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ - 1\text{時間}24\text{分} \\ \hline 23\text{時間}60\text{分} \\ - 1\text{時間}24\text{分} \\ \hline 22\text{時間}36\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 11\text{時間}18\text{分} \text{ (昼)} \\ 2 \overline{) 22\text{時間}36\text{分}} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \text{(①)} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ + 1\text{時間}24\text{分} \\ \hline 25\text{時間}24\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 12\text{時間}42\text{分} \text{ (夜)} \\ 2 \overline{) 25\text{時間}24\text{分}} \\ 24\text{時間}84\text{分} \\ \hline 1\text{時間}42\text{分} \text{ (夜)} \\ - 1\text{時間}24\text{分} \\ \hline 11\text{時間}18\text{分} \text{ (昼)} \end{array}$$

【答え】 昼 11時間18分

④

A、B、Cの3つの数があります。AとBの和が114で、BとCの和が170です。また、BはCより14小さいそうです。3つの数はいくつでしょう。



線分図より・・・BとC合わせて 170 (和) BとCちがいは 14 (差)

① Cから差を引いて、Bと同じ長さにする。それを2で割る。(B) Bに差を足す。(C)

(①) Bに差を足して、Cと同じ長さにする。それを2で割る。(C) Cから差を引く。(B)

線分図より・・・AとB合わせて 114 (和) AとCちがいは 56 (差)

② $114 - B = A$

(②) $C - 56 = A$

【式】 ① $(170 - 14) \div 2 = 78$ (B) $78 + 14 = 92$ (C)

(①) $(170 + 14) \div 2 = 92$ (C) $92 - 14 = 78$ (B)

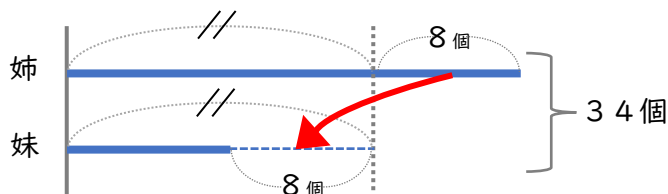
② $114 - 78 = 36$ (A)

(②) $92 - 56 = 36$ (A)

【答え】 A 36 B 78 C 92

⑤

姉と妹は合わせて34個のおはじきを持っています。もし、姉が妹に8個あげると、2人のおはじきの個数が等しくなります。姉はおはじきを何個もっているでしょう。



合わせて 34個 (和) 姉から妹へ8個あげると等しくなる

求めるのは、姉の数。

① 姉と妹が等しくなった時の和は34。等しいので2で割ると、共に17。

② $17 + 8 = 25$ (姉)

【式】 $34 \div 2 = 17$

$17 + 8 = 25$ (姉)

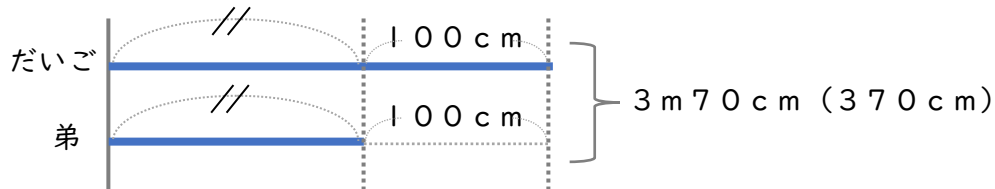
【答え】 姉 25個

さくさく和差算・上

第10回の解答

①

だいごさんと弟で3 m 70 c mのテープを分けます。弟よりだいごさんが1 m長くなるように分けると、だいごさんのテープの長さは何m何c mになるでしょうか。



合わせて $3\text{ m }70\text{ c m} = 370\text{ c m}$ (和) ちがいは $1\text{ m} = 100\text{ c m}$ (差)

求めるのは、だいごの長さ。

①弟に差を足して、だいごと同じ長さにする。それを2で割る。(だいご)

(①)だいご から差を引いて、弟と同じ長さにする。それを2で割る。(弟) 弟に差を足す。(だいご)

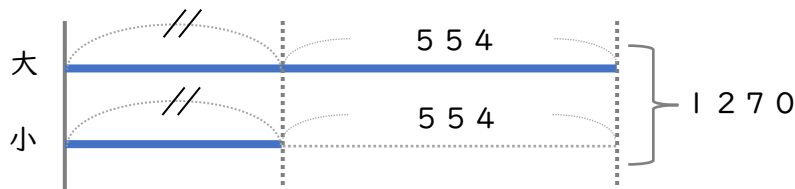
【式】① $(370 + 100) \div 2 = 235$ (①) $(370 - 100) \div 2 = 135$

$135 + 100 = 235$

【答え】 2 m 35 c m

②

大小2つの数があります。その和は1 270で差は554です。それぞれの数を求めましょう。



合わせて 1270 (和) ちがいは 554 (差)

求めるのは、それぞれの長さ。

①大から差を引いて、小と同じ長さにする。それを2で割る。(小) 小に差を足す。(大)

(①)小に差を足して、大と同じ長さにする。それを2で割る。(大) 大から差を引く。(小)

【式】① $(1270 - 554) \div 2 = 358$ (①) $(1270 + 554) \div 2 = 912$

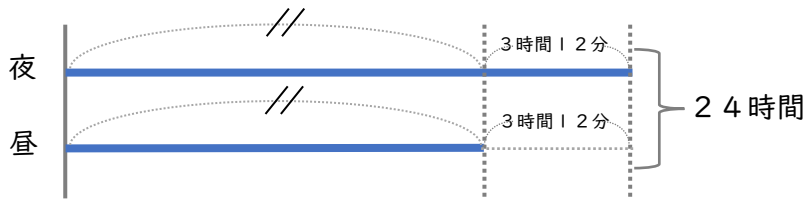
$358 + 554 = 912$

$912 - 554 = 358$

【答え】 大 912 小 358

③

昼が夜より3時間12分短いとき、昼の長さは何時間何分でしょうか。



合わせて 24時間 (和) ちがいは 3時間12分 (差)

求めるのは、昼の長さ。

①夜から差を引いて、昼と同じ長さにする。それを2で割る。(昼)

(①) 昼に差を足して、夜と同じ長さにする。それを2で割る。(夜) 夜から差を引く。(昼)

【式】 ① $(24\text{時間} - 3\text{時間}12\text{分}) \div 2 = 10\text{時間}24\text{分}$ (昼)

(①) $(24\text{時間} + 3\text{時間}12\text{分}) \div 2 = 13\text{時間}36\text{分}$ (夜)

$13\text{時}36\text{分} - 3\text{時間}12\text{分} = 10\text{時間}24\text{分}$ (昼)

$$\begin{array}{r} \text{①} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ - \quad 3\text{時間}12\text{分} \\ \hline 23\text{時間}60\text{分} \\ - \quad 3\text{時間}12\text{分} \\ \hline 20\text{時間}48\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 10\text{時間}24\text{分} \text{ (昼)} \\ 2 \overline{) 20\text{時間}48\text{分}} \end{array}$$

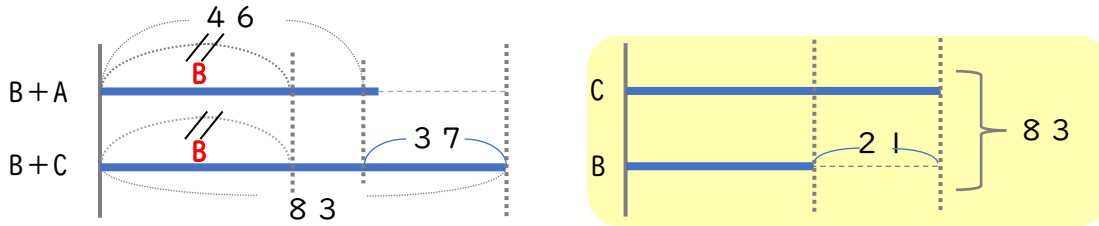
$$\begin{array}{r} \text{(①)} \quad 24\text{時間}00\text{分} \\ + \quad 3\text{時間}12\text{分} \\ \hline 27\text{時間}12\text{分} \end{array} \quad \begin{array}{r} 13\text{時間}36\text{分} \text{ (夜)} \\ 2 \overline{) 27\text{時間}12\text{分}} \\ 26\text{時間}72\text{分} \\ \hline 1\text{時間}40\text{分} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 13\text{時間}36\text{分} \text{ (夜)} \\ - \quad 3\text{時間}12\text{分} \\ \hline 10\text{時間}24\text{分} \text{ (昼)} \end{array}$$

【答え】 昼 10時間24分

④

A、B、Cの3つの数があります。AとBの和が46で、BとCの和が83です。また、BはCより21小さいそうです。3つの数はいくつでしょう。



線分図より・・・BとC合わせて 83 (和) BとCちがいは 21 (差)

① Cから差を引いて、Bと同じ長さにする。それを2で割る。(B) Bに差を足す。(C)

(①) Bに差を足して、Cと同じ長さにする。それを2で割る。(C) Cから差を引く。(B)

線分図より・・・AとB合わせて 46 (和) AとCちがいは 37 (差)

② $46 - B = A$

(②) $C - 37 = A$

【式】 ① $(83 - 21) \div 2 = 31$ (B) $31 + 21 = 52$ (C)

(①) $(83 + 21) \div 2 = 52$ (C) $52 - 21 = 31$ (B)

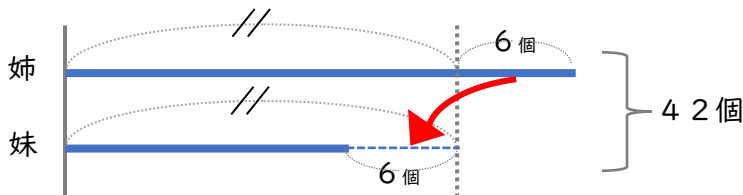
② $46 - 31 = 15$ (A)

(②) $52 - 37 = 15$ (A)

【答え】 A 15 B 31 C 52

⑤

姉と妹は合わせて42個のおはじきを持っています。もし、姉が妹に6個あげると、2人のおはじきの個数が等しくなります。姉はおはじきを何個もっているでしょう。



合わせて 42個 (和) 姉から妹へ6個あげると等しくなる

求めるのは、姉の数。

① 姉と妹が等しくなった時の和は42。等しいので2で割ると、共に21。

② $21 + 6 = 27$ (姉)

【式】 $42 \div 2 = 21$

$21 + 6 = 27$ (姉)

【答え】 姉 27個